

フィリピン/メトロマニラ郊外の「スラムに学校建設を…」 そして将来、日本就労への教育と受入の仕組みを創造する。

フィリピン首都マニラの中心地から郊外へ車で 1 時間 30 分イムス地区の外れには、台風災害により家を失った方々や首都圏開発が急速に進められ立退を強いられた家族 2,500 世帯が集められ暮らす場所があります。貧困とインフラが整っていない中でも人々は、「明るく 逞しく」生きています。

弊団体は現地の神父を中心とした支援団体と協働でこの地区に学校を建てるプロジェクトを立上げる事となり微力ながらも支援活動をはじめました。

学校建設が実現の際は、日本語や日本文化・日本就労の資格等を学ぶ場を設け、将来的に日本の少子化・高齢化に伴う人材不足に力を貸してくれる「人材＝人財」をこの地区より育てたい… 従来の「支援者→受け手」という一方向の関係から「双方の課題を共有し 共感し 助け合い」に基づいたパートナーシップを双国の地域間にて築く事がプロジェクトの目的です。皆様一人ひとりの賛同・参加ご協力がプロジェクトを動かす「大きな原動力」となります。

参加ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

(特)日本アセアン交流推進機構 Asian Vision

マニラ郊外の「スラムに学校建設を…」ボランティア活動

- 日本理解の為、スラムにて毎月 1 回/日本映画やアニメを上映する
- 古着・古本(絵本など)を収集し配布する
- 日本(地域)の国際理解推進の為、ボランティアツアーの実施
(短期留学生および一般参加希望者)
 - ▶ 古着・古本の配布
 - ▶ 炊き出し
 - ▶ 映画やアニメ上映会への参加

